

## 第52回保土ヶ谷区・旭区親善少年野球大会開催要綱

### 2022 ダイワマルエス杯争奪 二区親善少年野球大会

- 1 主催 旭区少年野球連盟・保土ヶ谷区少年野球連盟 主管 二区親善少年野球大会実行委員会
- 2 後援 ダイワマルエス株式会社
- 3 参加資格 保土ヶ谷区少年野球連盟・旭区少年野球連盟推薦チームとする  
(Aブロック：各区春季大会のベスト8の16チーム、Bブロック:Aブロック以外の12チームとする)
- 4 チーム編成 選手は20名以内とし、監督・コーチ等は6名以内とし選手以外に登録する。  
(背番号：0～99とし、主将は10、監督30・コーチ28・29をつける)  
※上記以外の背番号使用は認めない
- 5 開催期間 令和4年6月12日（日） ～ 7月18日（祝月） ※土日祭日に実施する。  
(予備日含む)
- 6 競技運営方法
  - ① 本大会は、本要項・横浜市少年野球連盟（学童部規則）・公認野球規則(2022)・全日本軟式野球連盟諸規定（競技者必携最新版）を準用して実施する。
  - ② 若葉台西中跡地など・その他を使用し、各グラウンドのルールにより実施する。  
(試合チームは、各会場のポールデッド箇所を確認の事)
  - ③ 一・二回戦の審判は各チームから(監督・コーチ)2名の協力を得て自チーム試合の前後の審判を行う。
  - ④ <特別ルール>6回又は1時間30分を経過して同点の場合は特別ルール（1アウト1塁・3塁打順3番～）で勝敗を決定する。当日の状況により特別ルールの回数は本部にて決めるが、最低1回は実施する。勝敗が決しない場合は抽選とする。  
(二区親善大会として適用)
  - ⑤ 決勝戦は6回とし時間及びコールドゲームの適用を行わない。(二区親善大会として適用)

横浜市少年野球連盟(学童部)規則抜粋

  - イ 試合は6回戦とするが、試合時間を1時間30分とし、定められた時間を経過した場合は正式試合となる。
  - ロ 点差によるコールドゲームは3回以降10点差、5回以降7点差とする。
  - ハ 降雨・日没等により、試合続行不可能の場合は4回以降の均等回をもって正式試合となる。
  - ニ 球数制限 70球を採用する。
- 7 試合球 公認J号ボールとする。(対戦チームが2球ずつ出し合う。準決勝・決勝戦は大会本部にて準備する。)